

○目標となる資質

コミュニケーション能力、思いやり・他者理解

○指導のねらい

ロールプレイを通じて、スマートフォン（スマホ）等を利用した文字によるコミュニケーションの特徴を知り、相手の状況や気持ちを考えて送受信する態度を育む

○準備するもの

パソコン、モニター（プロジェクター等）、ワークシート2枚×児童数

○教育課程、実施時期

特別活動

○留意点など

教員が事前にコミュニケーションアプリ（SNS）を体験しておくことが望ましい

展開例

	学習活動	指導上の留意点
導入 5分	1 スマホ等を利用したコミュニケーションの難しさについて学ぶことを知る 文字によるコミュニケーションの難しさを知ろう	・スマホでできることや、便利さ、困ったこと想起させる
展開 35分	2 グループでワークシート1のロールプレイをしながら、場面1の続きの会話を話し合う 3 場面1と同じ会話がSNS上で行われた様子を見て、なぜトラブルになったかを話し合う 4 SNS上での場面2を見て、なぜトラブルになったかを話し合う 5 ハナコの真意を知り、どうすればトラブルにならずに済むかを考える	・ハナコの台詞を言った後に、自然と出てくる会話を自由に出させる ・ハナコに肯定的な内容で話が進むことを感じさせる ・理由を具体的に考えさせ、いくつかのグループに発表させる ・同じ言葉なのに、うまく真意が伝わっていないことを確認する ・ハナコの発言に注目させ、ヒロユキや他の児童の立場に立たせる ・場面2の口頭での会話を演示したり、ロールプレイさせたりして、ハナコの真意を気付かせる
まとめ 10分	6 文字によるコミュニケーションでは、表情やイントネーション等の伝達が難しいことを知る 7 本時の振り返りをする	・誤解を生まないようにすること、すぐに誤解してしまわないこと、伝わっていないと感じたときや大切なことは、必ず顔を見て口頭で話すことなど、対応のポイントをまとめる

参考

○本授業の内容と導入について

本授業では、スマホのコミュニケーションアプリにある LINE、Twitter、Facebook などの SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）に焦点を当て、口頭と文字での伝わり方の違いを体験させる。導入では、スマホの所持の有無や、どんなアプリを利用しているかなどを児童に聞きながら、スマホの便利さや楽しさ、困った経験などを想起させるようにする。

○場面 1 のロールプレイについて

ワークシート 1 を用いて、グループで場面 1 のロールプレイをさせながら会話の続きを考えさせる。予めグループ数のぬいぐるみを用意しておき、実際にぬいぐるみを持たせるとイメージが湧きやすい。具体的にどのように会話が進んでいくかよりも、ハナコの発言やぬいぐるみ、アヤカについて肯定的に話が進んでいくことを感じさせる。何グループかに発表させ、「どのグループも楽しそうに会話が進んでいるね」とまとめるとこの後の展開が深まる。

○「場面 1 と同じ会話が SNS 上で行われた様子…」について

付属のパワーポイント (ppt) 資料を提示して行うと良い。コミュニケーションアプリを知らない児童もいるので、どんなものを簡単に説明してから行う。場面 1 のスライドでは「このあと、どうなったでしょう？」と表記してあるが、「実は、このあと誰からも返信が来ませんでした。どうしてでしょう？」と思考の焦点を明確にしてもよい。正解は『『かわいくない』のあとに『？』がなかったため、ハナコがアヤカからもらったぬいぐるみを『かわいくない！』と言ったとみんなに誤解されたため』である。ロールプレイでは楽しく会話が進んだ言葉が、文字ではトラブルになっていることに気付かせる。

○場面 2 とまとめについて

場面 2 では、文字でのトラブルから考えさせる。ハナコの発言を見た時のヒロユキや他の児童の気持ちを話し合わせ、何グループかに発表させ、ハナコに対するネガティブな意見をまとめる。次に、同じ場面を、教師がハナコ役、代表 3 名の児童がヒロユキ等の役となって、口頭場面の演示をする。その際、笑顔で「調子乗りすぎ〜」とヒロユキを賞賛するような言い方で演じて見せて、ハナコの真意を考えさせ、発表させる。同じ言葉だが、文字にはなくて、口頭にあるものは何かを考えさせるなどして、文字では「表情」や「イントネーション」が伝わりにくいことを感じさせる。その上で、「誤解を生まない工夫が必要（絵文字等にも限界がある）」「すぐに誤解してしまわないこと」「おかしいな？って思ったら、口頭で聞くこと」など、対応の仕方についてまとめる。時間があるようなら、児童の似たような経験談を聞いてみんなで共有するのも良い。

備考

監修：兵庫県立大学 竹内 和雄 准教授

作成協力：兵庫県立大学ソーシャルメディア研究会 奥野 朝陽・渡邊 彩夏・新屋 奈美

文字と言葉のちがい ワークシート1

年 組 名前：

あるところに、仲良しの6年1組のクラスがありました。
いつも仲良くおしゃべりをしています。そんなある日…



<場面①>

今日はハナコちゃんの誕生日です。
同じクラスのアヤカちゃんは、ハナコちゃんにプレゼント
として、かわいいクマのぬいぐるみをあげました。
アヤカ「誕生日おめでとう！これあげる！」
ハナコ「わーめっちゃかわいい！ありがとう！」

プレゼントをもらってうれしかったハナコちゃんは他の友達にその気持ちを
伝えようとしています。

ハナコ「アヤカちゃんから誕生日プレゼントもらっ
たー！ このぬいぐるみ、かわいくない？」

☆続きのセリフを考えて、班で実際に会話してみよう

文字と言葉のちがい ワークシート2

年 組 名前：

一週間後。

今日はクラスのお楽しみ会です。

同じクラスのヒロユキくんはお楽しみ会でとってもおもしろい
一発ギャグをしました。

クラスみんなは大爆笑です。



<場面②>

放課後もみんなはヒロユキくんのことで盛り上がっていました。

タカユキ「今日のヒロユキめっちゃおもしろ！」

ヒロユキ「あの一発ギャグ？」

ナミ 「ばり最高！！」

ヒロユキ「もっとほめて～」

ハナコ 「ヒロユキほんま調子乗りすぎ」

文字で会話する時に、どんな事に気をつけなければいけないでしょうか？

今日の授業の感想を書きましょう

文字と言葉のちがい

コミュニケーションアプリとは？

6年1組なかよしメンバー(12)

既読11
16:10 今日見た映画おもしろ！

Aさん
ラストが最高！ 16:10

Bさん
グッス、買いすぎて
もたー 16:10

Cさん
あれは買うで！ 16:10

既読5
16:11 私も買いすぎたあ

・既読がつく(既読＝読んだ)

・たくさんの人と同時に
会話できる(ここでは12人)

・メッセージ、スタンプ、
写真、動画、音声などを
送ることができる。

場面①

6年1組 全員グループ(36)

花 アヤカちゃんから
誕プレもらったー！ 17:45



17:45

花 このぬいぐるみ、かわいくない 17:45

このあと、どうなったでしょう？

場面②

6年1組 全員グループ(36)

タ 今日のヒロユキめっちゃおもしろ！ 17:10

ヒ あの一発ギャグ？ 17:10

ナ ばり最高！！ 17:10

ヒ もっとほめて～ 17:10

花 ヒロユキほんま調子乗りすぎ 17:10

このあと、どうなったでしょう？